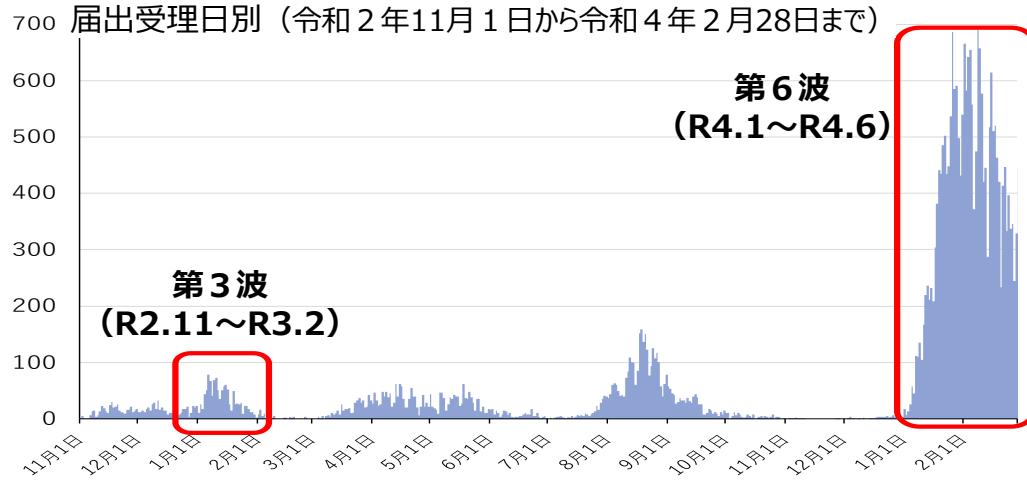


県民の皆様へのお願い

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザとの同時流行が懸念

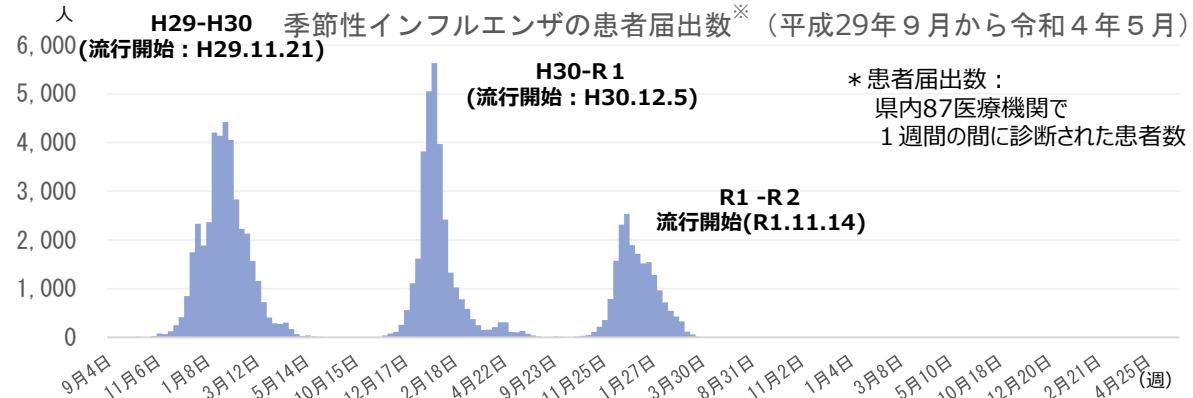
新型コロナウイルス

過去2年連続で年末年始に感染が流行



季節性インフルエンザ

過去2年間感染の流行がなく、集団免疫の低下が危惧される



◎同時流行すると… 医療機関の外来ひっ迫および重症化に伴う病床ひっ迫が懸念されます

◎ワクチン接種によりご自身を守るとともに高齢者等重症化リスクの高い人を守ることが大切です

新型コロナと季節性インフルエンザのワクチン接種は、接種間隔を空けずに接種できます

「新しい年を安心して迎えるため」に早期のワクチン接種のご検討をお願いします

新型コロナウイルス オミクロン株対応ワクチンによる追加接種

県内市町村において9月下旬以降、順次接種が開始

対象となる方

初回（1・2回目）の接種が完了している12歳以上の方

(前回接種から5か月※経過している方が一人1回接種可能)

※国の審議会において3か月に短縮する方向で検討中 (10月下旬までに結論を得る予定)

接種券

- ・市町村から順次発送
- ・3, 4回目の未使用の接種券も使用可能

使用ワクチン

オミクロン株対応2価ワクチン BA.1対応型、BA.4-5対応型 (10月下旬頃から)

効果・副反応

- ・従来型ワクチンを上回る重症化予防効果
- ・今後の変異株に対して有効である可能性

がより高い (BA.1、BA.4-5対応型いずれも従来型を上回る効果が期待)

- ・副反応は従来型ワクチンとおおむね同様の症状

接種体制

県の接種会場は10広域に11会場設置

市町村とともに希望する方が年内に接種を受けられる体制を確保

従来型と比較した
オミクロン株 (BA.1) に対する
中和抗体価 (4回目接種後)

| ファイザー (56歳以上) | モデルナ (18歳以上) |
|------------------|-----------------|
| 平均 1.56倍 | 平均 1.75倍 |

季節性インフルエンザワクチンの接種について

県内市町村において10月1日以降、順次接種が開始

定期接種の対象※となる方

ご自身の重症化を予防するために、市町村からのご案内をご確認の上、希望される方は、**早目の接種をお願いします。**

※65歳以上の方、60歳～65歳未満の心臓・腎臓・呼吸器に疾患をお持ちの方等。定期接種のご不明な点は、お住いの市町村にお問い合わせください。

上記以外の方

医療現場の負担軽減のためにも、日本感染症学会では接種できない特別な理由がある方を除き、できるだけ多くの方の積極的な接種を推奨しています。あらためて接種について、検討をお願いします。

- 接種を希望する場合は、**かかりつけ医又はお近くの医療機関にお電話等でご連絡いただき、予約をお願いします。**
- インフルエンザワクチンは**重症化予防などの効果がある一方で、接種時の体調によって副反応が生じる場合があります。**